



さ と や ま

盆踊りや、花火大会などの南山の郷の夏の定番行事が終わり、一気に秋の気配が近づいてきました。

季節毎の大きな行事には、ルンビニ園にお呼ばれし子供たちと一緒に季節の行事を行っています。9月は敬老の日があるということで敬老会が開かれました。子供たちの歌を聞いたり一緒に手遊びをしたりして共に楽しみました。

今月は園の運動会もありますので皆で応援に行きたいと思えます。

さて最近では秋が近づき気温も不安定になっていきます。南山の郷では衣類、寝具を調整しご利用者が体調を崩されないよう努めています。皆様も風邪にご注意ください。



皆様の声を受けて

前回、「個別を尊重したケア」について話をさせて頂きました。これまでに個別の聞き取りで、日頃のケアに取り入れさせて頂いたことは色々あります。

以前、認知症の方で、会話も難しい方のプランを施設で立てたことがあります。なにしろ会話が出来ない為、ご本人が何を喜ばれるのか、何に反応されるのかすらわからず、困ってしまいました。ご家族からの聞き取りにより、おしゃれが好きだったとの事で、メイクのボランティアをお願いしてみました。すると、普段はじっとしていないその方が、お化粧の間じつと椅子に腰かけて過ごせたのです。更に、メイク後に手鏡を手に取り、自分で鏡を覗きこんで前髪を整え始めたのです。予想以上の変化に、見ている私たちも驚き、嬉しい気持ちになりました。

色々な取り組みはありますが、ご家族からの情報により、認知症の方の可能性を見せて頂けたエピソードです。



9月の行事

11月の15日から19日までナゴヤドームの近くの名古屋市民ギャラリー矢田にて高齢者施設の作品展が開かれます。

その作品展に向け作品作りを皆さんで続けています。入場無料でどなたでもご覧になられますので、来月はぜひ会場にお越しになり南山の郷の作品をご覧ください。

